

はつらつ通信

患者さまとそのご家族に安心と信頼をお届けするマガジン

3回目のワクチン接種

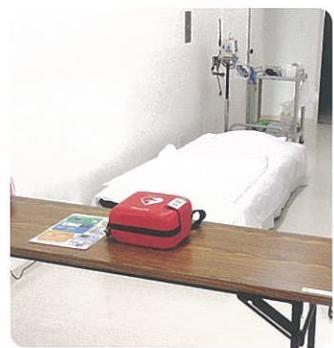
接種会場としてひだまりホールが活躍

現在、全国で新型コロナワイルスワクチンの3回目の接種が進められています。札幌市では、医療従事者や高齢者のブースター接種を昨年12月から開始。以降、2回目接種から6カ月経過した方へ順次接種券を発送しています。

当院では追加接種を想定し、通常診察を行うスペースとは別にひだまりホールを確保。入院・通院の患者さまや職員だけでなく、ワクチン接種を希望される地域のみなさまにも三密を避けながら接種していただける体制を整えてきました。



予約は近日終了。接種は4月上旬で完了予定



ひだまりホールでのワクチン接種は、1月25日(火)から予約を開始。コロナワクチン接種予約専用電話番号を設け、外来ロビーに予約方法をご案内するパネルを掲示して周知しました。4月上旬には予約の方全員が接種を終える予定です。

現在、予約は定員数に近づいており、近日中に終了の予定です。ご希望の方はお急ぎください。※予約の詳細は、当院のウェブサイトの「ライラック病院からのお知らせ」で1月20日付けニュースをご覧ください。

<https://lilac.or.jp/news/>



つながることで心身を健康に

豊平地区地域ケア会議に講話で参加

長引くコロナ禍で、地域行事の延期や中止が続いている。毎秋、当院がブース出展していた「健康フェアとよひら」も2年連続で中止。これまで続いた地域の健康づくりの取り組みを途切れさせないよう、ユニークな書面とDVDの会議が行われました。

地域とともに

感染拡大を受け 会議を書面で開催

このユニークな会議とは、当院の総合支援センターから、佐藤副センター長が出席を予定していた令和3年度豊平地区地域ケア会



郵送された講話用の冊子
DVDでも内容を解説

議。高齢者が住み慣れた地域でいつまでも生活できるように、地域の方々と高齢者支援に携わる機関が話し合う会議です。札幌市では7年前から、介護予防センター担当地域ごとに年1回以上のペースで開催されています。

会議には、町内会や福祉のまち推進センター、包括支援センター、介護予防センターなど地域のさまざまな立場の方々が、その時々の会議テーマに応じて参加してきました。昨年はコロナ禍で中止、今年は「地域でできること・つながりについて考える」

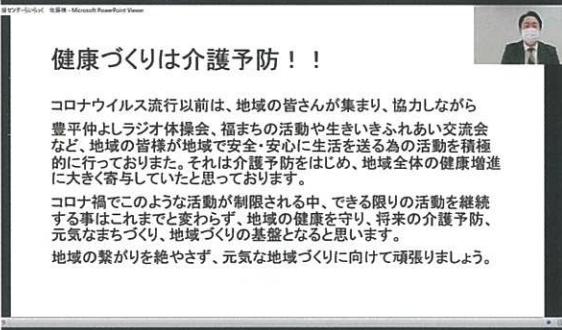
をテーマに1月28日(金)開催の予定でしたが、またも新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、書面開催に変更となりました。

撮影された講話は DVDで地域へ

会議で予定されていた関係機関からの報告などは書面にまとめられ、地域の取り



組み発表や講話は動画とともに出席予定者に配布されました。



佐藤副センター長の講話



豊平仲よしラジオ体操会の中川昭一会長の発表

激減したコロナ禍が一方で人と人のつながりの大切さを気づかせてくれる機会になつたことが伺えました。

動画の最後で豊平区社会福祉協議会の西川圭事務局次長が「ちょっとの安近短(あんきんたん)」というキーワードを紹介。意味は、安心で・ちょっと近づいて・短い時間で・身近な範囲でちょっとの体操などを勧めました。

これまで地域で培ってきた健康づくりへの意欲をコロナ禍でもあきらめないと、地域へメッセージを送った地域ケア会議。地域には「ちょっとの安近短」を後押しするいろいろな活動があります。参加されてみてはいかがでしょうか。



健康づくりに ちょっとの安近短

「コロナ禍における健康づくりの必要性について」の演題で講話をすることになつて、当院の佐藤副センター長もDVDに登場。用意しておいた講話を豊平区介護予防センター美園の方々が撮影し、当日プロジェクトセンターで映写する予定だった資料画像とともに編集し、動画にしてくださいました。

外出や人と会う機会が減り、体力低下と認知症の増加を心配している佐藤副センター長は、会議が書面であっても中止せず健康づくりを呼びかける講話をDVDで地域に届けることができたことを「大変有意義で、準備してくださいました」と話します。

動画では、豊平仲よしラジオ体操会の中川昭一会長、豊平第18分区町内会の千葉玉枝会長が、ラジオ体操やいきいきふれあい交流会といった長年の地域の取り組みを発表。外で人と会うことが

医療法人北志会

基本理念

私たちは、地域における病院使命を果たすうえで、「安心・信頼・満足」を目指し、よりよい医療サービス実践のため日々研磨します。

基本方針

- 患者様の命を尊重し、人間としての尊厳及び権利を尊重します。
- 専門の医療を提供し、安心して療養に専念できる環境を整備します。
- 職員は、責任と誇りをもち、日々学習し、専門職としての使命を果たします。
- 職種・職域を超えたチーム医療を目指します。

札幌ライラック病院は皆様に次のような権利があることを認め尊重いたします。

- 医療を受けるにあたって、大切な一人の人間として尊重されます。
- 受診される方の個人情報やプライバシーが守られます。
- 病状や病名、検査結果、受ける処置やケアの内容について十分に説明が受けられます。
- 適切な説明のもとに受診される方の意思が尊重され、最良の治療やケアが選択できるように支援します。
- 身体的なことだけでなく、必要に応じて社会的・心理的な事柄に関する支援されます。
- 療養の経過すべてにわたって、ご希望されれば複数の医師の意見を求めるることができます。
- 最善で安全な医療と必要な健康教育を受けることができます。
- 医学研究等に参加をお願いすることがあります、拒否することによって不利益を被ることはできません。

市の要請に応え発熱者の診療に協力

地域の方の受診が可能に



札幌市のサイトのこのページからPDF「発熱者等の診療・検査を実施している医療機関一覧表」をクリック。更新は1時間ごと。当院は150番(PDF5枚目)

ネットで確認し 電話で予約

当院は、コロナ陽性患者が急増する札幌市の要請に応え、2月から事前予約制で発熱の患者さまを診察する協力病院となりました。

これまで発熱者の診療は保健所が指示する発熱外来のみでした。協力病院は、札幌市のサイト上を診察する協力病院となりました。



空気を室外に逃がさないよう
室内気圧を下げる陰圧装置

地域の方々に
少しでも利便を



エントランスに検温の
サーマルカメラを設置



空気の間仕切りをつくる
クリーンパーテーション

で予約状況に空きがあれば、患者さまが直接病院に電話して予約でき、受診日時の指示を受けられます。当院では、月・水・金曜の午前9時～10時のみの受診です。

「発熱して体調の悪い患者さまが遠い病院へ行くのは大変。負担が増しても地域に協力できるならうれしい」と福藤晶子外来師長。人數制限のある予約制ですが、活用してほしいと願っています。

送迎付き

企業健診のおしらせ



当院では、企業様が定期健診や雇用時健診に利用しやすいよう、一般的の健診とは別体系の料金を設定しています。無料送迎にも応じますので、医事課までお気軽にご相談ください。

基本健診 問診、服薬歴・喫煙歴の確認 / 自覚症状・他覚症状の有無の検査 / 身長・体重・血圧・聴力検査・視力検査 / 腹囲測定 / 尿検査 / 胸部エックス線検査 / 貧血検査 / 肝機能検査 / 脂質検査 / 血糖検査

企業料金
4,000円

企業健診は企業様からのお申し込みに限らせていただきます。(お申込み人数に制限はございません。1名様からお申込みいただけます。)

【企業健診】①在職職員様対象の定期健康診断 ②新入職員様対象の雇用時健康診断があります。

※②については「心電図検査」が必要となります。当院では1,000円の追加料金にて当該検査をお受けいただくことも可能です。



医療法人 北志会

札幌ライラック病院

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条8丁目2番18号

☎011-812-8822

URL <http://www.lilac.or.jp>

診療
時間

【平 日】9:00～12:30 13:30～17:00

面会
時間

【平 日】14:00～20:00
【土 祥】12:00～20:00



『はつらつ通信』に対するご意見・ご希望は、電話または当院ウェブサイトのフォームにてお寄せください。